

News Release

## 国内初、業種問わず導入可能な IBM Watson 日本語版を活用したソリューション 社内お問合せシステム「AI-Q」(アイキュー)の提供を開始！



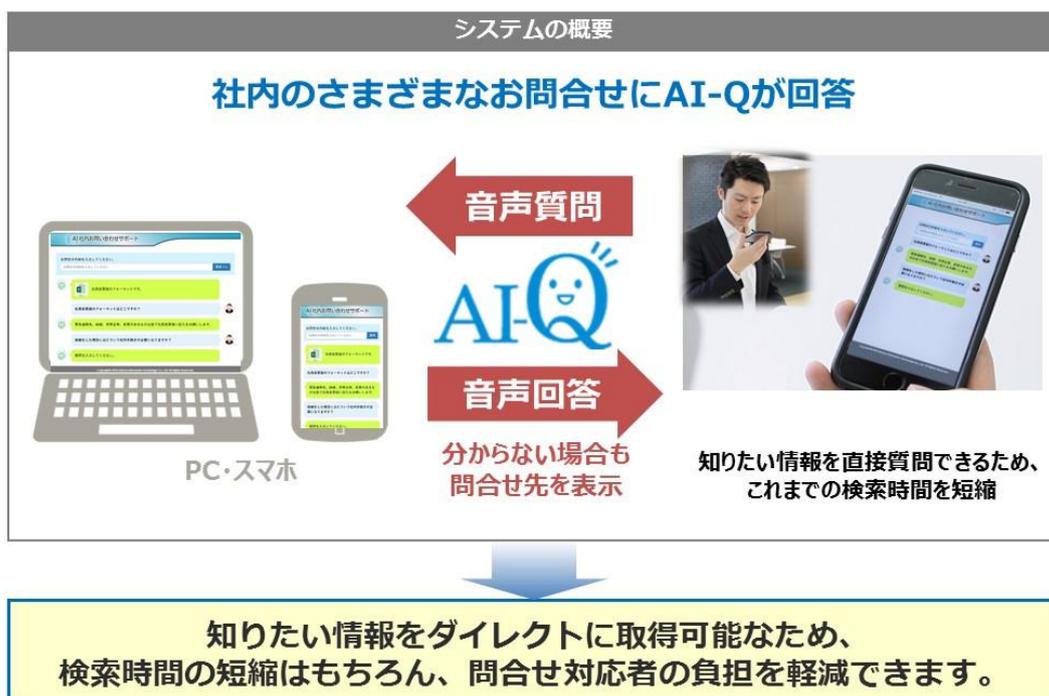
木村情報技術株式会社（佐賀県佐賀市、代表取締役木村隆夫、以下「木村情報技術」）は、「IBM Watson 日本語版」を活用したシステムソリューション事業の第一弾として、24時間365日対応できる“AI社内お問合せシステム「AI-Q」(アイキュー)”の提供を、2016年11月1日より開始いたします。

「AI-Q」(アイキュー)は、企業の中で社員向けに運用されている様々な問合せ対応業務を、IBM Watson 日本語版を用いたチャット対応システムに代行させることで、これまで社内問合せ対応に必要なヘルプデスクや、問合せ者本人にかかっていた時間を大幅に短縮するとともに、人件費などのコスト削減も可能にするシステムです。利用者である企業の社員はインターネットを通じて、パソコンやスマートフォン、タブレット端末などから質問し、回答は「AI-Q」(アイキュー)のシステムを通じて、Watson がリアルタイムにチャットで対応します。

今後は、社内お問合せシステムに続き、顧客向けの商品お問合せシステムや、社内教育支援システムなど、IBM Watson 日本語版を用いたさまざまなサービスをパッケージシステムとして提供していく予定です。

■AI-Qのイメージ動画はこちらからご確認いただけます。

<https://www.k-idea.jp/product/ai/ai-q.html>



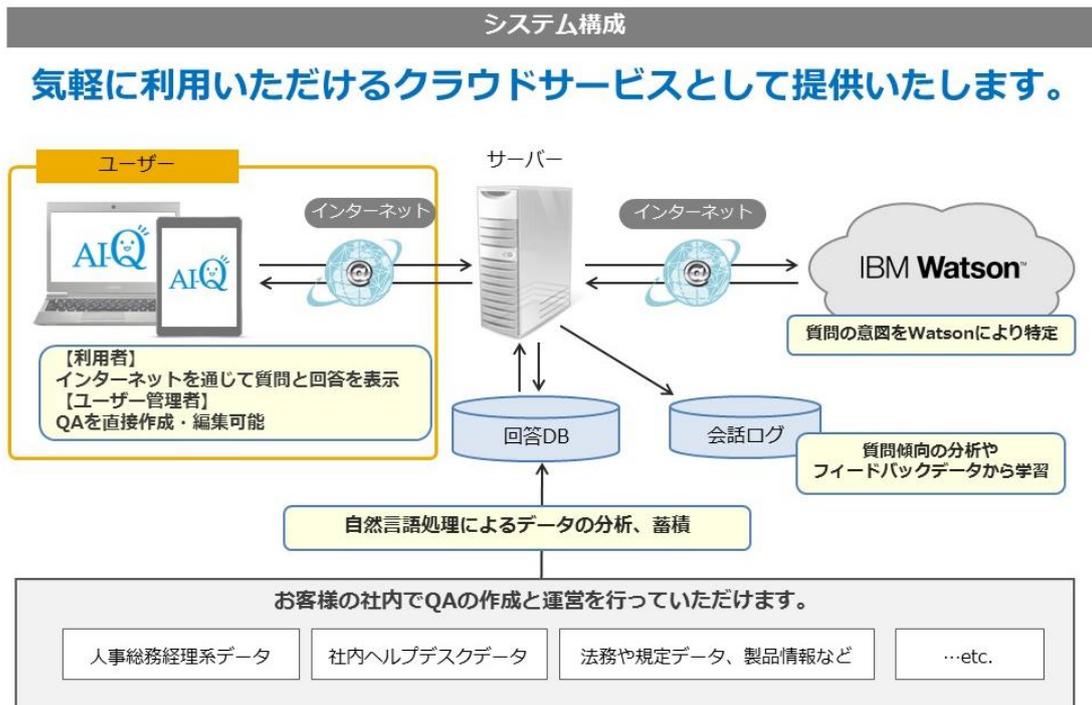
## 低コストで気軽に導入し、それぞれの企業の皆様ご自身の手で育成する画期的なソリューション

2016年2月に日本での提供開始が発表され、大きな注目を集めている IBM Watson 日本語版ですが、木村情報技術はソフトバンク株式会社とエコシステムパートナー契約を締結して以降、これを用いた様々なシステムの研究開発に取り組んでまいりました。多くのお客様から「IBM Watson 日本語版は導入してみたいが、新しいソリューションなのでいきなり顧客向けに利用することには踏み切れない。まずは社内の業務効率化に役立てられるような方法はないか。」といったお声をいただきました。

このようなニーズを受け、より手軽に IBM Watson 日本語版に接していただけるサービスとして生まれたのが、社内お問合せシステム「AI-Q」(アイキュー)です。本システムの最大の特長は、「AI-Q」(アイキュー)への学習はお客様である導入企業の皆様ご自身の手で行っていただけることにあります。

従来の AI を用いたシステムの多くは、質問とそれに対する回答のデータ入力といった学習行為をベンダー側で行う必要があり、そのための莫大な費用が導入にブレーキをかけていました。「AI-Q」(アイキュー)では、その部分をお客様に行っていただくことで、導入コストの低減を図るだけでなく、IBM Watson を用いたソリューションを社員全員で育成していく楽しみも味わっていただけるようなシステムとなっております。

木村情報技術では、今後もお客様の声をもとにした研究開発に取り組んでまいりますので、「AI-Q」(アイキュー)に続く第2、第3のソリューションのリリースにもどうぞご期待ください。



### ■ 木村情報技術について

木村情報技術は 2005 年の創業以降、医療分野を中心とした Web 講演会運営・配信サービスのパイオニアとして、地方の医師への新薬情報の円滑な提供など行ってまいりました。現在も製薬業界を中心に既存顧客約 50 社を対象として、自社技術開発力を背景に顧客・サービス拡大を図っております。

#### 《 本件に関するお問い合わせ先 》

木村情報技術株式会社 AI-Q サポートセンター TEL : 0952-60-7063

〒849-0933 佐賀市卸本町 6-1 TEL : 0952-31-3901 FAX : 0952-31-3919 E-mail : toi@k-idea.jp

尚、本資料は、新聞社、Web 配信業者等に配布しております。